



あきたっ子

平成30年11月25日

No.135



発行 秋田市PTA連合会 市P連シンボルマーク
 編集 総務広報部
 事務局 秋田市山王一丁目1-1
 ☎888-5817 FAX 888-5818
 E-mail:akitashi-pta@akita-pta.jp
 http://www.akita-pta.jp/

創立70周年記念

特別号

秋田市PTA連合会七十周年を迎えて

秋田市PTA連合会 会長 吉村 昌之



今から七十年前、戦後間もない昭和二十三年七月に九単位PTAで「秋田市PTA連合会」は発足しました。戦後の混乱

期から今日まで、幾多の困難を乗り越え脈々と歴史を繋ぎ続けて頂きました諸先輩方、また当会をサポートして頂いている関係各位の皆様と共に七十周年を祝うことが出来ます。とは、大変感慨深く心より感謝を申し上げます。

昭和から平成へと移り変わった時代の中で、経済の成長と共に子どもの数も増えましたが、バブルの崩壊、経済の停滞、生活様式の変化などの社会環境の変化が急激に進みました。現在は少子化が大きな社会的問題となっております。本市のPTA会員数も、十年前の二万四千三十七名から現在は二万百八十六名と約四千人の減となっております、今後は将来にわたって良好な教育環境を維持するため、学校の統廃合が進むことが予想されます。

また、子どもを取り巻く環境も複雑に変化してきています。昔からなくなることはない「いじめ」ですが、その形態が以前と違い「SNS」などの利用によって、見えづらく、また分かりづらくなってきました。このような環境の中で我々PTAは何ができるのでしょうか？

かつての諸先輩たちのPTA活動を会報誌などで拝見すると、それぞれの時代に伴った子どもを取り巻く様々な課題を、部会や研修会で取り上げ、熱心に討議し問題解決に真摯に向き合っている姿が紙面から感じ取れます。時代は変われども「愛して止まない子どもたち」に寄せる思いはいつの時代も変わらず、「共に語り」「共に学び」「共に成長」することによって、我々保護者は子どもを取り巻く様々な課題に対し共に手を携えて取り組めるものと思っています。

この七十年の節目に「秋田市PTA連合会」を振り返り、先輩たちの足跡を感じつつ、八十周年に向けた新たな一歩を皆さんと共に踏み出したいと思っております。

結びに「秋田市PTA連合会」にお力添えを頂いているすべての皆様に感謝を申し上げますとともに、今後もより一層の御厚情を頂きますようお願いを申し上げます。



目次

◆ 会長挨拶	1	PTA連合会 顧問 野崎	5
◆ 創立70周年によせて	2	◆ 秋田市PTA連合会 誕生と歩み	6~7
秋田市長 穂積 志		◆ 秋田市内小学校・中学校	8~9
教育委員会 教育長 佐藤 孝哉		◆ 歴代役員名簿・70周年事業実行委員名簿	10~11
PTA連合会 顧問 渡辺 正宏	3	◆ 専門部活動	12
PTA連合会 顧問 加藤 寿一	4	◎ 編集後記 ◎ お知らせ	



秋田市PTA連合会 創立七十周年によせて

秋田市長 穂積 志

秋田市PTA連合会が創立七十周年を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

また、貴連合会におかれましては、昭和二十三年に設立されて以来、七十年の長きにわたり、子どもたちの健全な成長と幸福を願い、様々な活動を積極的に展開してこられましたことに深く敬意を表します。

本市のPTA活動が、七十年という長い歴史の中で数多くの困難を克服しながら継続されてこられたのも、保護者一人ひとりの子どもたちを慈しむ気持ちと地道な活動の賜物であり、ご尽力いただいた皆様方から感謝を申し上げます。

さて、未来に輝く子どもたちの健やかな成長は、私たち大人の願いであると同時に、責務でもあります。次代を担う子どもたちを心身ともに健やかに育むためには、学校、家庭、そして地域での連携した取組が重要であり、PTAの活動はその要として大きな役割を果たしております。

本市としましても、心豊かでたくましく生きる子どもの育成を掲げ、「はばたけ秋田っ子」教育推進事業などを通して、児童生徒一人ひとりの可能性と個性を伸ばし、自ら考え判断し行動できる子どもを育てる教育を推進しているところであり、貴連合会におかれましては、今後とも「未来を拓く子どもたちのために」会員相互の連携を深めていただくとともに、本市の子どもたちの未来に向け、引き続き、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、活動の充実のために尽くされた皆様のご労苦に心から敬意を表するとともに、貴連合会のさらなる発展をご祈念申し上げます。お祝いのことはといたしません。



秋田市PTA連合会 創立七十周年によせて

秋田市教育委員会 教育長 佐藤 孝哉

秋田市PTA連合会創立七十周年記念式典が盛大に挙行されますことを、心からお祝い申し上げます。

秋田市PTA連合会が、昭和二十三年、戦後の混乱がまだ残る時期に発足し、その後、七十年の長きに渡り、多くの方々の献身的な取組により、子どもたちの教育環境の充実に向けた活動を脈々と展開されてきたことに、敬意を表しますとともに感謝申し上げます。

未来を担う子どもたちに自立と共生の力をはぐくむためには、学校・家庭・地域が連携し、持てる力を結集することは極めて重要であり、PTAはそれらをつなぐ、まさに「核」となるものであると考えております。七十年の間には、社会状況を背景として、子どもたちを取り巻く環境はめまぐるしく変化し、高度経済成長に向けた知識・技能の習得や、生きる力をはぐくむ総合的な学習の導入、グローバル化に対応した英語教育の充実など、時代の要請に応じて、教育課題も変化してきました。さらに、現在、AIやビッグデータの活用など技術革命が急速に進展し、超スマート社会が到来しようとしております。

このように社会が急速に変化する中であって、「異なる文化や環境、価値観を背景とする様々な人々とお互い尊重し合いながらどう生きるか」「他者と協力しながら新たな価値をどのように創造していくか」という「人間としてのあり方」が今、問われているように思います。

そして、保護者の皆様と学校が手を携えて、子ども一人一人の可能性を信じ、時代がどのように変わっても、決してぶれることのない「価値観」をはぐくんでまいりたいと考えております。

本日の記念式典は、創立七十周年という節目の年をお祝いするとともに、たくさんの方の皆様の手から手に受け継がれてきた「秋田市PTA連合会の理念」というバトンを未来に手渡し、さらなる発展をさせるための意義深いセレモニーになることと思っております。

結びに、七十年の長きに渡り、PTA活動の充実発展にご尽力いただいた皆様に改めて敬意を表するとともに、秋田市の子どもたちの未来に向け、引き続きお力添えを賜りますことをお願いして、お祝いのことはといたしません。



秋田市PTA連合会 創立七十周年によせて

秋田市PTA連合会 顧問 渡辺 正宏

秋田市PTA連合会創立七十周年、誠におめでとうございませう。これまでこの連合会を支え、発展させてこられた会員、役員の皆様方に心より敬意と感謝を申し上げます。

私が市P連の会長をしていた時に、創立六十周年でしたので、あれから十年もたったのかと思うと、時間の流れの速さに今更ながら驚きを感じております。当時のことを記憶をたどりながら思い出してみると、全国学力・学習状況調査が平成十九年に開始され、秋田県が二年連続全国トップクラスの成績を上げ、注目を浴びたのが十年前でした。それからずっとその地位を確保し続け、今年で十二年連続全国トップレベルです。指導する先生方のご努力はもちろんです、何より子どもたちの頑張りや誇らしく思います。また、携帯電話の弊害が取り上げられ始めたのもこの頃でした。携帯電話のフィルタリングの問題や学校への持ち込みについて議論したものでしたが、今や小学生が当たり前のように携帯電話を持つ時代になり、子どもたちの情報環境はネットいじめなど更に問題が複雑化してきているように感じます。それに加え、当時はあまり問題視されていなかった少子化問題も喫緊の課題としてクローズアップされ、それに伴い学校の統廃合などの課題が顕在化し始めて、行政ではより良い教育環境を模索するため、学校の適正配置について検討し始めております。

このように、子どもたちを取り巻く環境は、改善されたとは思えず、益々厳しい状況が続いているように感じます。しかしながら、我々保護者は何よりも子どもたちが、楽しく、生き生きと毎日を過ごせることを望んでおります。そのために、子どもたちの事を第一義に考え、子どもたちの教育環境が今よりも少しでも良くなるよう、PTAの活動を続けていってほしいと願っております。

本連合会のきずなが、より一層強くなり、今後八十周年、百周年と続くことを祈念して創立七十周年に寄せる言葉といたします。この度は、誠におめでとうございました。

写真で振り返る この10年……平成20～23年



H23.7 夏休み親子学習会
「秋田城史跡巡り」



H22.2 食育研修会



H20.7 自然観察会(太平山)



H23.9 秋田大会

がんばろう 東北PTA
美の国 詩の国 秋田で語ろうPTAを



H22.9 八戸大会「秋田大会」PR



さあ、みんなでやりましょうよ！
 ～秋田市PTA連合会七十周年によせて～

秋田市PTA連合会 顧問 加藤 寿一

秋田市PTA連合会創立七十周年、誠におめでとうございませう。七十年もの長きにわたり多くの会員の皆様の熱い思いと努力に支えられ、脈々と活動を続けられてきた貴会の歩みに対し、最大の敬意を払うとともに今後益々の発展を願うものであります。

さて、私がお手伝いさせていただいた十二年間を振り返ると本当に様々なことがありました。市P連の事務局長をさせていただいたときは、ちょうど十年前の創立六十周年の年で、当時の渡辺正宏会長とともに六十周年記念式典などの行事のお手伝いをいたしました。六十周年記念史の編さん、記念式典・記念祝賀会の開催など本当に忙しかったのを覚えています。その後も市P連に深く関わらせていただきましたが、振り返ってみるとPTA活動での自分自身の社会的、精神的成長が大きかったと思います。PTAは、子どもたちの教育環境の援助、支援をするのみならず、社会教育関係団体として保護者の学びや活動も行う場所として認知されていますが、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化している現在、PTAも今一度その存在価値についてみんなで考えてみる必要はないでしょうか。

「不易流行」という言葉があります。ご存知のとおり「不易」とは、変わらないもの、変えてはいけないもの、そして「流行」とはその時々の良いところを取り入れて変わっていくことです。PTAの本質はこの「不易流行」にあります。親が子どもを愛し、思う気持ちは神代の昔から変わらないもの、すなわち「不易」です。そして「流行」とは、PTA活動をライフスタイルに応じて変えていくことを否定するのではなく、良いところをどんどん取り入れて進化していったほしいと思います。自分も子どもといっしょに成長し、さらに豊かな人生を送ることができたら、それはそれは素晴らしいことだと思いませんか。さあ、みんなでやりましょうよ！

結びに、秋田市PTA連合会が今後八十年、百年と発展することを願ひ、「愛してやまない子どもたちのために」、会員が一致協力してまい進していくことを祈念し、創立七十周年のお祝いのことばとさせていただきます。

写真で振り返る この10年……平成24～27年



H25.7 弥生っこ体験学習
 ■文化研修部
 運営委員の皆様のご協力、継続して開催



H26.9 盛岡大会
 研修・情報交換の場として全国大会・東北大会へ参加



H25.11 文部科学大臣PTA功労者表彰を受賞
 受賞者 渡辺正宏氏・菅生 努氏



H25.11 PTAチャリティフェスタ開催
 イオンモールセンターコート



■教育懇談会
 教育懇談会のスタイルは変化し、地区ブロックごとのテーブルで話し合いをするスタイルは、H20年度から実施。



PTA活動を振り返って

秋田市PTA連合会顧問 野崎 一

創立七十周年の記念に際し、この喜びの節目を迎えられましたことは、会員の皆様の子どもたちへの愛情と想いのたまものと、心よりお喜び申し上げます。

例えば学校のPTAに携わり、連合会へお世話になって八年、親として、大人として、大きく成長させていただいたと感謝しております。その中で会長を仰せつかった一年は、おそらくここにいなければ人生の中で知り合うことのなかった方々と出会い、一緒に話し、活動する中で様々な気づきや、自分を振り返る機会を与えられ、多くの学びをいただきました。人生を豊かにするのは人との出会いの中にあるのだと感じます。幸運にも私はその出会いに恵まれ、心に残る活動を経験させていただきました。

二〇一一年の東日本大震災。多くの悲しみを生み出した出来事に際し、私たちにできることはないかと、先輩たちが交流事業を立ち上げました。それを引き継ぎ、仲間と子どもたちとともに被災した子どもたちを迎え、絆を深めました。子どもたちは新しい出会いの中で友情を深め、気づき、学び、思いやる気持ちに自信を持ち、その中で自己肯定を高めたと思います。今でもその交流が続いていることが、この事業が有意義であった何よりの証です。

そして、私にとっての締めくくりは「第五十回日本PTA東北ブロック研究大会秋田大会」の開催でした。スタッフを含め参加者二千人を超える仲間を支えられ盛会に終えることができました。この大会で掲げた大きな目標は「親の学び」。子どもたちのために親は何を聞き、何を見て、何を学ぶのか、皆でともに考えることのできる大会をオール秋田で作りました。

PTAは子どもたちのための親と先生の会です。しかし、サポートする側に知識や経験、正確な情報が無ければ子どもたちの健全な育成はありません。ぜひ、今後も連携を密にして互いを尊重しながら「愛してやまない子どもたちのため」に気概をもって活動の幅を広げていただきたいと思います。

結びに、秋田市PTA連合会の益々のご発展と子どもたちの輝く未来を祈念し、お祝いの言葉といたします。

写真で振り返る この10年……平成28～30年



H29.8 秋田大会PR (日P仙台大会)

H29年度日本PTA年次表彰式



優良PTA文部科学大臣表彰
四ツ小屋小学校PTA 吉川ひかる会長
が代表受賞
日本PTA会長表彰 古谷昌規氏



一円玉福祉募金贈呈式



H30.9 秋田大会を開催



H28.3 心のきずな育成事業開催
「気仙沼市と秋田市」の児童生徒が交流

平成6年	2月1～7日 阪神淡路大震災義援金募金運動を実施、日Pを通じ被災地へ 秋田市PTA研究大会を主管（秋田市出身元オリンピック選手の長崎宏子氏の記念講演）
平成7年	市P連組織検討特別委員会を設置、常任委員や小・中学校長から委員6名を委嘱し、5回会議を重ね市P連の組織を検討 学校週5日制が月2回実施となる
平成9年	9月12～13日 第29回東北PTA研究大会秋田大会を主管 実行委員会に専門部からなる6部門の委員会を組織し開催にあたる 記念講演は秋田市出身の漫画家矢口高雄氏「ぼくの学校は山と川」
平成10年	10月3日 創立50周年記念式典、記念祝賀会を挙行、50周年を記念しシンボルマークを設定 秋田市関係者及び、市P連OB、現役員311名出席
平成12年	12月18日 組織検討委員会発足、市P連専門部体制について検討、これまでの6専門部制から 4専門部制への案が次年度定期総会に提示されることとなる
平成13年	5月12日 定期総会にて総務部・校外指導部・交通安全部・文化研修部・体育部・保健給食部の 6専門部制を総務広報部・生活安全部・文化研修部・保健体育部の4専門部制が承認 される 8月30日～9月1日 第49回日本PTA全国研究大会秋田大会が開催される（8分科会場・2 特別分科会に8,500名が参加） 11月26日 市教委と市P連との教育懇談会において、次年度から全国的に実施される完全学校週 5日制への対応等について協議
平成14年	11月18日 市教委との教育懇談会において、少人数学級の早期実現を要望
平成16年	市町村合併に伴うPTA側の準備のため会議を開催（河辺郡PTA連合会の合同三役会にて調整） 11月23日 臨時総会を開催、河辺雄和地区を追加加入 会則第10条改正案を承認（平成17年4月1日から実施とする）
平成17年	一円玉福祉募金の累計贈呈額が30,241,502円と三千万円台になる
平成18年	子どもたちを取り巻く環境の悪化に伴い、生活安全部では不審者対策・子どもの安全確保と護身 術を研修 文化研究部では、親として自分自身を分析し、客観的に自分をみる力をつける研修を開催
平成19年	9月29日 秋田わか杉国体開催（中学生による各競技会場へののぼり旗作成とボランティア活動、 小学生が育成した花を会場に飾花）
平成20年	10月29日 60周年記念式典・記念祝賀会開催 ホテルメトロポリタン秋田 記念講演会 講師 高田 斉様（秋田市出身・気象キャスター）
平成21年	平成23年度開催の東北PTA連絡協議会秋田大会の開催決定を受け関係機関（市長・教育長）へ の訪問
平成22年	一円玉福祉募金活動が継続30回を迎える
平成23年	7月30～31日 東日本大震災復興支援事業 「みんなで話そう！今のこと、これからのこと、ふるさとのこと」実施 気仙沼市小中学校と保護者との交流 9月18日 東北PTA連絡協議会秋田大会 秋田市文化会館 土崎地区・北部地区の統合により、北部地区15校として地区ブロックは6地区となる
平成24年	ホームページのリニューアル 3月1日 秋田市PTA連合会フェイスブックページ開設
平成25年	3月16日 東日本大震災支援事業 映画「僕らはココで生きてゆく」上映会 9月21日 秋田市PTA親睦バレーボール大会が開催50回記念大会を開催
平成26年	5月18日 定期総会において少子化に伴う会員数の減少や、消費税率改定実施などにより会費の 改定について議案提出承認（平成27年4月より適用）
平成27年	4月より会費の改定 会費250円（一世帯）に改訂（14年ぶりの値上げ） 秋田市役所新庁舎開所に伴う資料のデータ化
平成28年	5月9日 秋田市役所新庁舎へ移転 8月2日～4日「心のきずな育成事業～交流を未来につなげよう」開催 気仙沼市小中学校・秋田市小中学校の児童生徒交流
平成29年	9月2～3日 秋田市PTA親睦野球大会が開催70回記念大会を開催
平成30年	9月14日～16日 第50回日本PTA東北ブロック研究大会秋田大会開催 11月25日 秋田市PTA連合会 創立70周年事業開催 記念式典、記念懇談会、祝賀会 会場秋田ビューホテル

秋田市PTA連合会 誕生と歩み

〈70年の軌跡〉

昭和23年	6月26～27日 明治大学にて日本PTA結成促進準備会発足 7月25日 旭北小学校において、秋田市PTA連合会（以後市P連と記）設立総会が開かれ、初代会長に旭北小学校PTA佐藤末松氏を選出 9単位PTAにより組織され、校外部、文化部、体育部をおく
昭和24年	8月28日 第1回親睦野球大会全市大会が開かれ、港北小学校が優勝
昭和27年	3月6日 秋田県PTA連絡協議会創設（以後県P連と記）
昭和28年	「日本父母と先生の会全国協議会」が設立される 市P連委員会にて学校管理下外傷害保険一括加入を決定
昭和29年	8月29～31日 第1回全国PTA大会宇治山田市にて開催
昭和30年	秋田市教育委員会（以後市教委と記）と市P連の懇談会開催
昭和31年	学校給食法施行に伴い、学校給食は生活教育の観点から学校教育に位置付けられる 地方教育行政及び運営に関する法律（第126条）の制定により、新しい地方教育行政の基本が確立した
昭和32年	4月1日 市P連会則ができる 第3条に「この会はPTA本来の目的のため単位PTAの連絡調整を図るを以て目的とする」とある 全国協議会が日本PTA全国協議会（以後日Pと記）に改称される
昭和36年	市P連が日Pに加入（この年の会員数31,994名）
昭和37年	学校給食完全実施
昭和38年	小学校新入生に教科書無償配付
昭和39年	9月5日 市P連主催第1回家庭バレーボール大会を開催
昭和41年	5月24日 市P連表彰規程を制定
昭和43年	各単位PTAで創立20周年記念式典が行われる 日P創設20周年記念式典が皇太子御夫妻臨席のもと挙行される
昭和45年	市P連に交通安全部をおく 9月4～5日 第2回東北PTA研究大会（新潟県も含む）秋田大会を主管
昭和46年	12月16日 学校長とPTA会長の「教育を語る会」を開催
昭和49年	子どもの体位向上に伴い、机と椅子の更新を市教委に要請
昭和51年	従来の5地区編成から、土崎地区が独立し6地区編成とする
昭和53年	10月20～21日 第10回東北PTA研究大会秋田大会を主管
昭和54年	市P連組織体制が、校外指導部、交通安全部、文化研修部、保健体育部の4専門部制であったが、体育部が独立し、更に保健と給食を合わせ保健給食部の5専門部制に
昭和55年	車社会になり、子どもたちに交通安全教育及び交通遺児の仲間への思いやりの心を育てる、更に小さな一円玉を大切に作る金銭感覚を身につけさせたいという趣旨により第1回交通遺児「一円玉福祉募金」を実施
昭和59年	市P連に総務部を設置し、これまで5専門部制であったものを6専門部制とする 11月9～10日 第16回東北PTA研究大会秋田大会を主管
昭和61年	3月26日 秋田市子ども世話人協議会が設立され、これまでに主にPTA校外指導部内で役割を担ってきたが、子ども会へ移管
昭和62年	8月19日 校外指導部が市内小中学校学区内危険箇所マップを作成
昭和63年	1月30日 「秋田市PTA連合会を語る会」を彌高神社にて開催
平成元年	6月28日 正しい街頭指導の仕方研修会で交通安全部員が実技研修
平成2年	1月14日 秋田市内に初めてカラオケボックスが10箇所営業を開始したため市教委社会教育課との共催で、校外指導部が班編成をし子どもたちを取り巻く環境的面から実態調査 7月17日 校外指導部が、市内小中学校学区内危険箇所マップ作成事業と平行し危険箇所看板設置事業実施、以降3年間継続 9月7～8日 第22回東北PTA研究大会秋田大会を主管 東北各県から2,116名が参加
平成4年	全国の小中学校で、月1回の割合で学校週5日制が実施される 市教委と地区PTAによる懇談会を各公民館にて開催、学校週5日制に伴う子どもたちの地域での過ごし方や学校施設開放について協議

秋田市内小学校 創立年月

(※閉校については平成20年度以降のものを掲載)

創立年月

学校名

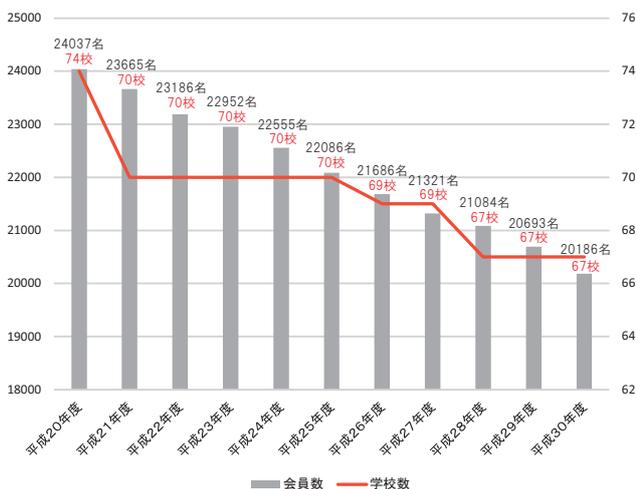
明治7年4月	土崎小学校
5月	旭川小学校 下浜小学校
6月	保戸野小学校
7月	秋大附属小学校 太平小学校 日新小学校
8月	川添小学校 平成28年3月閉校(雄和小学校)
9月	川尻小学校 上新城小学校
10月	浜田小学校
11月	広面小学校 種平小学校
12月	大正寺小学校 平成28年3月閉校(雄和小学校)
8年2月	四ツ小屋小学校
3月	戸米川小学校 平成28年3月閉校(雄和小学校)
	金足西小学校 戸島小学校 金足東小学校
	平成22年3月閉校(下新城小へ統合) 牛島小学校
4月	上北手小学校

創立年月

学校名

5月	下北手小学校
6月	赤平小学校 平成22年3月閉校(河辺小へ統合)
9月	豊岩小学校 下新城小学校 飯島小学校
10年12月	外旭川小学校
11年5月	山谷小学校 平成24年3月閉校(太平小へ統合)
11月	高清水小学校 仁井田小学校
15年11月	
16年4月	明徳小学校
16年4月	築山小学校
20年9月	旭北小学校
25年5月	中通小学校
42年12月	旭南小学校
昭和23年4月	港北小学校
36年4月	土崎南小学校
45年4月	勝平小学校
46年4月	河辺小学校
48年4月	八橋小学校
52年4月	東小学校
54年4月	泉小学校

秋田市PTA連合会会員数と学校数 この10年



創立年月

学校名

55年4月	大住小学校
59年4月	桜小学校
61年4月	飯島南小学校 岩見三内小学校
平成2年4月	寺内小学校
3年4月	御所野小学校
28年4月	雄和小学校



秋田市内中学校 創立年月

(※閉校については平成20年度以降のものを掲載)

創立年月	学校名
昭和22年4月	秋大附属中学校
	太平中学校
	下北手中学校
	豊岩中学校
	下浜中学校
	土崎中学校
	外旭川中学校
	聖霊中学校
平成24年4月募集停止	
平成23年3月閉校(飯島中へ統合)	上新城中学校
	岩見三内中学校
28年4月	秋田南中学校
5月	山王中学校
	秋田東中学校
	河辺中学校
34年4月	秋田北中学校
37年4月	秋田西中学校
41年4月	城南中学校
42年4月	雄和中学校
54年4月	城東中学校
56年4月	泉中学校
57年4月	将軍野中学校
59年4月	御野場中学校
62年4月	勝平中学校
平成3年4月	飯島中学校
10年4月	桜中学校
11年4月	御所野学院中学校
28年4月	南校中等部

創立70周年「記念式典」において 秋田市PTA連合会に功績の あった方を表彰します

感謝状受賞者

平成20年度～平成30年度

- ※ 渡辺 正 宏 氏
平成20年度～平成21年度 秋田市PTA連合会会長
平成23年度 東北ブロック研究大会 実行委員長
- ※ 加藤 寿 一 氏
平成22年度～平成27年度 秋田市PTA連合会会長
平成23年度 東北ブロック研究大会 大会会長
- ※ 野崎 一 氏
平成28年度 秋田市PTA連合会会長
平成30年度 東北ブロック研究大会 実行委員長

特別表彰受賞者

- ✿ 古谷 昌 規 氏
- ✿ 加賀屋 久 人 氏
- ✿ 古井 秀 行 氏
- ✿ 阿部 隆 志 氏
- ✿ 奈良 毅 氏

(平成30年度 第50回日本PTA東北ブロック研究大会「秋田大会」開催において、副実行委員長を務めた5名)

輝かしい 受賞校・受賞者紹介

平成20年度～平成29年度

優良PTA文部科学大臣表彰・PTA活動振興 功労者表彰

- 平成20年度 赤田 英博氏
- 平成21年度 秋田市立勝平小学校PTA
- 平成22年度 秋田市立山王中学校PTA
- 平成25年度 渡辺 正宏氏
菅生 努氏
- 平成29年度 秋田市立四ツ小屋小学校PTA

日本PTA全国協議会表彰

- 平成20年度 加藤 寿一氏
斉藤 孝次氏 (特別表彰)
- 平成21年度 渡辺 正宏氏
菅生 努氏
- 平成22年度 秋田市立高清水小学校PTA
- 平成24年度 畠山 周氏
- 平成25年度 野崎 一氏
加藤 寿一氏 (特別表彰)
鎌田 悟氏 (特別表彰)
- 平成27年度 秋田市立勝平中学校PTA
- 平成28年度 古谷 昌規氏
- 平成29年度 吉村 昌之氏

日本PTA全国協議会広報紙コンクール

- 平成26年度 秋田市立勝平中学校PTA 企画賞
秋田市立勝平小学校PTA 佳作
- 平成27年度 秋田市立旭北小学校PTA 佳作

秋田市PTA連合会を
支えてくださった

歴代三役員の皆様

平成二十三年度	会 長	加藤 寿一	勝平小学校
	副 会 長	田口 隆	秋田市小学校校長会
	副 会 長	米澤 喜彦	秋田市中学校校長会
	副会長・事務局長	菅生 努	勝平中学校
	副 会 長	立花 美香	秋田南中学校
	副 会 長	益子 和秀	東小学校
	副 会 長	渡部 羊三	御所野小学校
	副 会 長	宮本 弘樹	港北小学校
	副 会 長	石塚 伸六	岩見三内小学校
	事務局次長	伊藤 仁	寺内小学校
事務局幹事	鎌田 悟	将軍野中学校	
PTA親睦野球大会及びバレーボール大会優勝校 ◎野 球 大住小学校 桜中学校 ◎革ボール(小中合同) 城南中学校 ゴムボール 川尻小学校 泉中学校 ビニールボール 広面小学校 秋田東中学校			

平成二十年度	会 長	渡辺 正宏	山王中学校
	副 会 長	濱田 眞	秋田市小学校校長会
	副 会 長	米澤 喜彦	秋田市中学校校長会
	副会長・事務局長	加藤 寿一	勝平小学校
	副 会 長	伊藤 仁	寺内小学校
	副 会 長	冨野 琢弥	四ツ小屋小学校
	副 会 長	斉藤 毅	上新城中学校
	副 会 長	上田 勝	河辺中学校
	事務局次長	阿部 昌子	桜小学校
	事務局幹事	鎌田 法子	高清水小学校
PTA親睦野球大会及びバレーボール大会優勝校 ◎野 球 仁井田小学校 外旭川中学校 ◎革ボール 勝平小学校 泉中学校 ゴムボール 高清水小学校 泉中学校 ビニールボール 飯島小学校 飯島中学校			

平成二十四年度	会 長	加藤 寿一	勝平小学校
	副 会 長	高橋 武彦	秋田市小学校校長会
	副 会 長	米澤 喜彦	秋田市中学校校長会
	副会長・事務局長	佐藤 明	御野場中学校
	副 会 長	佐藤 公之	山王中学校
	副 会 長	藤田 信	明德小学校
	副 会 長	星 章夫	勝平中学校
	副 会 長	石井 直人	飯島南小学校
	副 会 長	尾坂 一彦	種平小学校
	事務局次長	伊藤 仁	
事務局幹事	畠山 周	金足西小学校	
PTA親睦野球大会及びバレーボール大会優勝校 ◎野 球 勝平小学校 秋田南中学校 ◎ゴムボール 川尻小学校 将軍野中学校 ビニールボール 東小学校 外旭川中学校			

平成二十一年度	会 長	渡辺 正宏	山王中学校
	副 会 長	石川 勲	秋田市小学校校長会
	副 会 長	米澤 喜彦	秋田市中学校校長会
	副会長・事務局長	加藤 寿一	勝平小学校
	副 会 長	伊藤 仁	寺内小学校
	副 会 長	草薙 巧	土崎小学校
	副 会 長	進藤 吉勝	下北手小学校
	副 会 長	渡辺 肇	秋田北中学校
	副 会 長	伊藤 公夫	雄和中学校
	事務局次長	阿部 昌子	桜小学校
事務局幹事	鎌田 法子	高清水小学校	
PTA親睦野球大会及びバレーボール大会優勝校 ◎野 球 高清水小学校 飯島中学校 ◎革ボール 広面小学校 御野場中学校 ゴムボール 高清水小学校 泉中学校 ビニールボール 東小学校 外旭川中学校			

平成二十五年	会 長	加藤 寿一	勝平中学校
	副 会 長	高橋 武彦	秋田市小学校校長会
	副 会 長	三浦 雄一	秋田市中学校校長会
	副 会 長	造酒 圭吾	秋大附属中学校
	副 会 長	小森 譲司	旭川小学校
	副会長・事務局長	野崎 一	勝平小学校
	副 会 長	佐藤 寛子	大住小学校
	副 会 長	古井 秀行	外旭川中学校
	副 会 長	佐藤 真彦	岩見三内中学校
	事務局次長	伊藤 仁	
事務局幹事	畠山 周	金足西小学校	
PTA親睦野球大会及びバレーボール大会優勝校 ◎野 球 仁井田小学校 土崎中学校 ◎ゴムボール 八橋小学校 山王中学校 ビニールボール 桜小学校 泉中学校			

平成二十二年	会 長	加藤 寿一	勝平小学校
	副 会 長	田口 隆	秋田市小学校校長会
	副 会 長	米澤 喜彦	秋田市中学校校長会
	副会長・事務局長	伊藤 仁	寺内小学校
	副 会 長	鎌田 悟	将軍野中学校
	副 会 長	飯塚 喜弘	太平小学校
	副 会 長	菅生 努	勝平中学校
	副 会 長	田子多津子	城南中学校
	副 会 長	渡邊 一幸	上新城小学校
	副 会 長	田村 浩喜	川添小学校
事務局幹事	鎌田 法子	高清水小学校	
PTA親睦野球大会及びバレーボール大会優勝校 ◎野 球 仁井田小学校 桜中学校 ◎革ボール 勝平小学校 御野場中学校 ゴムボール 八橋小学校 泉中学校 ビニールボール 土崎南小学校 城南中学校			

平成二十八年 年度	会 長	野崎 一	勝平中学校
	副 会 長	安宅 輝世	秋田市小学校校長会
	副 会 長	相澤 孝一	秋田市中学校校長会
	副 会 長	川口 雅丈	中通小学校
	副 会 長	利部 忠	広面小学校
	副 会 長	古谷 昌規	豊岩小学校
	副 会 長	佐藤 真弓	仁井田小学校
	副 会 長	奈良 毅	飯島中学校
	副 会 長	関 裕明	戸島小学校
	事務局 長	吉村 昌之	川尻小学校
	事務局次長	古井 秀行	外旭川中学校
	事務局次長	阿部 隆志	城南中学校
	P T A親睦野球大会及びバレーボール大会優勝校 ◎野 球 港北小学校 秋田東中学校 ◎ゴムボール(合同トーナメント) 泉中学校 ビニールボール 桜小学校 城東中学校		

平成二十六年 年度	会 長	加藤 寿一	勝平中学校	
	副 会 長	藤原 茂	秋田市小学校校長会	
	副 会 長	三浦 雄一	秋田市中学校校長会	
	副 会 長	藤垣 宏秋	泉中学校	
	副 会 長	益子 和秀	城東中学校	
	副 会 長	佐々木 展	日新小学校	
	副 会 長	吉尾 千秋	御所野学院中学校	
	副 会 長	高橋 義幸	金足西小学校	
	副 会 長	真坂 大康	大正寺小学校	
	事務局 長	野崎 一	勝平中学校	
	事務局次長	古井 秀行	外旭川中学校	
	P T A親睦野球大会及びバレーボール大会優勝校 ◎野 球 勝平小学校 泉中学校 ◎ゴムボール(合同トーナメント) 城南中学校 ビニールボール 仁井田小学校 外旭川中学校			

平成二十九 年度	会 長	吉村 昌之	川尻小学校	
	副 会 長	安宅 輝世	秋田市小学校校長会	
	副 会 長	刈田 茂	秋田市中学校校長会	
	副 会 長	加賀屋久人	旭北小学校	
	副 会 長	高橋 宏樹	桜中学校	
	副 会 長	齋藤ひかる	豊岩中学校	
	副 会 長	吉川ひかる	四ツ小屋小学校	
	副 会 長	中込 了一	外旭川小学校	
	副 会 長	加藤 稔	雄和中学校	
	事務局 長	古谷 昌規	豊岩小学校	
	事務局次長	小森 譲司	秋田東中学校	
	P T A親睦野球大会及びバレーボール大会優勝校 ◎野 球 日新小学校 勝平中学校 ◎ビニールボール 御所野小学校 秋田南中学校			

平成二十七 年度	会 長	加藤 寿一	勝平中学校
	副 会 長	加賀美俊一	秋田市小学校校長会
	副 会 長	石橋 英一	秋田市中学校校長会
	副 会 長	青木 巖	保戸野小学校
	副 会 長	加賀屋聖一	下北手中学校
	副 会 長	佐々木 展	日新小学校
	副 会 長	佐藤 伸	城南中学校
	副 会 長	奈良 毅	飯島小学校
	副 会 長	曾我 久子	河辺小学校
	事務局 長	野崎 一	勝平中学校
	事務局次長	吉村 昌之	秋大附属中学校
	事務局幹事	古井 秀行	外旭川中学校
	事務局幹事	佐藤 公之	山王中学校
P T A親睦野球大会及びバレーボール大会優勝校 ◎野 球 日新小学校 城南中学校 ◎ゴムボール(合同トーナメント) 山王中学校 ビニールボール 仁井田小学校 飯島中学校			

平成30年度三役・常任委員

■秋田市PTA連合会 70周年事業 実行委員

会 長	吉 村 昌 之	川尻小学校	常 任 委 員	大日向 勉	秋田市小学校教頭会
副 会 長	鈴 木 巧	秋田市小学校校長会	常 任 委 員	加賀谷 一	秋田市中学校教頭会
副 会 長	吉 原 宏 保	秋田市中学校校長会	常 任 委 員	小 玉 良	八橋小学校
副 会 長	田 口 竜 也	旭南小学校	常 任 委 員	佐 藤 寛 明	寺内小学校
副 会 長	佐々木 崇	太平小学校	常 任 委 員	西 村 泰 弘	秋田東中学校
副 会 長	堀 内 晃 紀	日新小学校	常 任 委 員	船 木 竜 介	太平中学校
副 会 長	藤 井 祥 子	牛島小学校	常 任 委 員	高 橋 麻 衣 子	豊岩小学校
副 会 長	能登谷 聰	土崎南小学校	常 任 委 員	遠 藤 広 之	勝平小学校
副 会 長	加 藤 勇 人	河辺中学校	常 任 委 員	五十嵐 敦 志	南高中等部
事務局 長	古 谷 昌 規	豊岩中学校	常 任 委 員	吉 川 ひかる	四ツ小屋小学校
事務局次長	加賀屋 久 人	旭北小学校	常 任 委 員	八 塚 由 貴 子	土崎中学校
事務局次長	小 森 譲 司	秋田東中学校	常 任 委 員	竹 林 健 誠	港北小学校
事務局職員	伊 藤 千 加 子		常 任 委 員	工 藤 文 彦	雄和小学校
事務局職員	安 井 緑		常 任 委 員	山 上 和 丘	岩見三内小学校

70周年おめでとうございます。 ～各専門部の活動についてお知らせします！～

◎ 総務広報部

総務広報部担当 常任委員
船 木 竜 介

総務広報部では、さまざまな講師の方をお招きして『会報の作り方研修会』を開催し、各学校では研修の成果を生かし、素晴らしいPTA会報が作成されてきました。また、市P連日より「あきたっ子」は、百三十五号の発行を迎え、秋田市内の小中学校の特色ある活動と市P連の事業を紹介し、会員の皆様にお届けしてまいりました。
毎年継続して、研修会を開催しPTA会員同士の交流を持つことで、「あきたっ子」の編集を担当する役員にとっても情報交換の場になっております。

◎ 生活安全部

生活安全部担当 副会長
佐 々 木 崇

最近ではテレビ報道でもあるように、痛ましい事件や事故が多く発生しております。親による虐待、携帯・スマホ等を使ったトラブル、このような事故がなぜ起きたのかなど、市P連の会員研修会や秋田市教育委員会との講演会など、現状の教育と安全面をPTA会員で情報共有しております。

また、地域に危険な場所がないかなど、継続して子どもたちの安全に努めてきました。「一円玉福祉募金活動」は今年度で三十九回目を迎え、会員の善意により長く社会貢献してきました。今後とも生活安全部の活動にご理解、ご協力をお願い致します。

市P連 専門部活動

◎ 保健体育部

保健体育部担当 副会長
藤 井 祥 子

これまで秋田市PTA親睦野球大会は七十回を迎え、親睦バレー大会は今年五十五回目を迎えました。
今年、秋田が熱くなつた金足農業高校の活躍や五百歳野球の全国優勝と同じように市Pの野球大会も白熱します。
親睦バレー大会は、秋田県独自の八人制ビニールバレーで、経験者のママさんたちの気迫に圧倒されながらも、学生時代の頃のように盛り上がります。今後時代にあつた野球大会・バレー大会を開催するため、担当役員によりルールについて検討中です。是非、応援・ご協力をお願いします。

◎ 文化 研修部

文化研修部担当 副会長
堀 内 晃 紀

文化研修部では例年親子学習会として秋田市御所野の地蔵田遺跡『弥生っこ村』や秋田城跡『秋田城史跡巡り』、秋田県立博物館への見学などを運営委員の協力のもと、夏休み月上旬に開催し好評を得ております。

また、秋田市PTA連合会の活動目標に合わせ講演会や研修会などを開催しております。今年度は東北ブロック研究大会『秋田大会』、秋田市PTA連合会七十周年事業への参加、運営協力を行いました。

さらに、市内各校の文化研修部活動の情報交換することにより単Pの活動が有意義なものになるよう運営しております。

編集に携わって

発行にあたり、ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。今回の創立70周年記念特別号は、この10年を感じることが出来る『あきたっ子』となっております。一緒に、歴史を感じ、時代を振り返ることができ、よかつたと感じております。

今後も、市P連日より『あきたっ子』が皆さんに末永く愛される広報紙でありますように皆様の多大なご協力をお願いいたします。

★秋田市PTA連合会からのお知らせ★

秋田市PTA連合会ホームページから、ご案内の文書を確認できます。またフェイスブックでは、事業の様子などをタイムリーに発信しています。

最新情報をお届けしております。